



浜松志耀ロータリークラブ 第72回例会

開催日時: 2026年1月22日(木) 7:30 ~ 8:30
開催場所: オークラアクシティホテル浜松 3階 チェルシーの間

■ 会長挨拶 衛藤会長

ロータリアンのみなさん、おはようございます。

今月は職業奉仕月間です。本日は、介護の分野で事業家でありながらワークサポートケアマネージャーとしても活躍されている佐藤文恵さんにお越しいただき、その専門とされる分野につき詳しいお話を聞きできることを大変喜ばしく思います。

さて本日は、卓話のテーマからはズレてしまうかもしれません、「期待しない」ことについてお話ししたいと思います。

みなさんは、相手に対して、自分に対して、社会に対して、未来に対して「期待」していますか。私は、最近、期待しないように努力することにしました。「期待しない」というと、ポジティブではない印象を受けるかもしれません。ある世界的な映画監督は、2年前に発刊した本にて『人生に期待するな』と言っていました。読んだ当時は、何回か読み返しても、何を言っているのだろう、この人も老害が進んできたのかな、程度の感想でした。でもこの2年という歳月の中でも、大きいとも小さいとも言えないような事件が私の周囲で起こっていて、そうした事件がやはり、自然災害や世界的な政治経済変動に起因するというよりかは、行きつくところほとんど全て自分の見方や考え方には起因しているのだろうと合点がいきました。そう私は、何かにつけ、期待し過ぎていたのです。期待するから裏切られる、ストレスになる(安心してください、すべてゴルフの話です)。



そうしたなか、今年のNHK大河ドラマは、戦国時代の豊臣秀吉やその弟の秀長を題材にしていますが、その事前学習をかねて興味本位で、様々な学者さんの、豊臣秀吉がなぜ天下人になれたのか!本能寺の変は、豊臣秀吉が画策していたのではないか!的な歴史考証のコンテンツを拝聴することもあり、昔は、突拍子もないようなトンデモ説に惹かれたりもしていましたが、今の私的には、たまたま信長と信忠が、わずかな供回りで京都に逗留した機会を、ちょうど毛利攻めへの加勢として丹波亀山城から13000の軍勢でいったん京都方面へ行軍してきた明智光秀が、これを天佑として夜闇に紛れて一気呵成に両主君を打ち取って天下人にになった、当時は部下が主君の隙をついて当主となる下克上は日常茶飯事で、光秀は畿内をひと月ほどで平定する算段ではあったが、たまたま光秀から毛利へ放った使者が秀吉側に捕縛され、秀吉はいちはやく毛利と和睦し、加勢に来るはずであった信長と光秀のために食料を各所に配置して整備してあったルートを逆利用して、その日のうちに中国大返しを始め、8日後には大阪府高槻市あたりに着陣し、あくる日には山崎にて光秀を打ち破ったという単なる「偶然」だったんだろうという説に、つよく惹かれるようになりました。未来はわからない、現在に生きる私たちは、日々の「偶然」のなかで生まれ、死んでいく。

話は戻りますが、改めてその世界的な監督の本を読み返すと、彼自身が、貧しいペンキ屋の息子として生まれ、勉強をそれなりにして大学へも入ったがドロップアウトして劇場でボーイなんか始めて親からも勘当されて、そんなこんなでステージで漫才をやるようになってブームにも乗ってスターになって、映画も撮るようになって、平坦ではない人生でも、周囲に期待をせず、自分にも期待せず、ただ自分がやりたいことをやってきただけ、という事がすがしさ。彼も秀吉と同様、目の前の「今」に集中し、「偶然」を確実に自分のものにしてきたのです。彼とは、北野武さんです。

「期待しない」からその「偶然」が有難い、面白い、人生は楽しめる。長くなりましたが、本日の卓話も、いい意味で期待しないで拝聴したいと思います。

本日もよろしくお願いいたします。

■ 幹事報告 西川幹事

1. 3月7日(土)IMの出欠と、3月24日(火)東RC合同例会の出欠をお願いします。

2. 1月31日(土)の「これぞロータリーの職業奉仕」への参加をお願いします。

3. 例会終了後、東協働センターで、理事会と次年度予定者会議を開催します。



■ 卓話 「社員の仕事と介護の両立をサポートするために」

看護師・ワークサポートケアマネージャー 佐藤文恵さん

・介護離職を防ぐために、社員への意識啓発や職場の環境作り等についてお話をいただきました。

一仕事と介護の両立にむけて— 改正育児介護休業法と介護保険

一般社団法人 日本介護支援専門員協会
ワークサポートケアマネジャー認定登録者

有)きっちと きっちと居宅介護支援事業所
主任介護支援専門員 老年看護学修士
佐藤文恵
hamamatsu-kichitto.com



1 介護保険制度のおはなし

2000年にはじまった 『介護保険制度』

対象は65歳以上 (1号被保険者) と40歳以上で特定の疾患 (2号)

市役所か区役所に申請 → 医師意見書&市の調査 →
非該当 要支援1 要支援2 要介護1から要介護5

認定

いちばん初めの相談者が、ケアマネジャー (伴走者)。

利用者の意思決定を尊重し、自立-自律を支援 サービスを調整
サービス: 訪問系、通所系、居住系、多機能型など
たとえば 病後のリハビリ訓練 (社会復帰・リハビリ卒業) 就労にむけた訓練や
身の回りの世話、生活のサポート、介護療養、どこで看取りを迎えるか

2 認知症のおはなし

予防と共生社会へ『認知症基本法』が制定されました。

◆認知症は怖くない

WHO予防策 (健康管理)、早期発見、早期治療

◆ ◆あたらしい認知症観。

認知症のひと、ご家族等、介護を終えた人、予備軍

3つの視点

早期発見・早期治療、予防、そして調整マネジメント

3 ワークサポートケアマネのおはなし

改正 育児介護休業法 2025

人口減少・少子化・超高齢社会において『一億総活躍』時代。

(2040年、年間170万人を看取る、超多死社会)

介護休業・介護休暇の活用推進【介護のための離職を防ごう!】

#産休・育休との違い 啓発の難しさ

・子育てと介護のちがいを知らない 親の人生設計と子の人生設計が併存する
・看取りを含めた親子の意向の相違がある 開始と終了があいまい のめりこみ
・周囲の無理解、職場内うしろめたさ ➔ 苦悩と疲労消耗の結果 (高齢者虐待)

■スマイル

- ①衛藤会長・西川幹事一佐藤さんへの御礼
- ②西川会員一佐藤さんへの御礼
- ③刑部会員一掛川市出身の三木つばさ選手がミラノ冬季五輪に出場します。応援お願いします。

※出席率:68 % (会場 18名+BAND 3名=21名／31名)

国際ロータリー第2620地区 静岡第5グループ 浜松志耀ロータリークラブ
例会場／オークラアクティティホテル浜松 第2・第4木曜日／7:30-8:30 090-7682-7106

